

**【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上
～労働力不足への対応を図る～**

数値目標 : 1人当たり県民所得の維持・向上
[H24] 307.7万円 → [H31]同水準を維持又は向上

《基本的方向》

本県の将来人口について、国立社会保障・人口問題研究所の推計方法による試算では、少子高齢化の進行により、本県の労働力を担う生産年齢人口が、2060年には、現在の約1/2に減少すると見込まれます。

一方で、本県の女性就業率は49.9%（全国7位）、女性の正社員割合51.9%（全国1位）と全国トップクラスですが、管理職的地位に占める女性の割合は低い状況です。また、就業者1人あたりの労働生産性は、東京や大阪を除けば全国的に高い水準にあります。

人口減少社会の到来により、生産年齢人口のさらなる減少を見据え、若者の県内企業への就職促進に加え、女性、高齢者や障害者などが、それぞれの意欲に応じて、一層能力を発揮して働ける社会を実現するため、「働き方改革」に取り組むとともに、さらなる生産性の向上を図る産業政策を展開する施策に取り組みます。

1 女性が輝いて働ける環境づくり

- (ア) 様々な分野で活躍できる女性人材育成
- (イ) 女性の再就職支援

2 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現

- (ア) 元気な高齢者が活躍するための支援
- (イ) 誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出

3 多様な人材の確保と労働生産性の向上

- (ア) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成、外国人留学生の受入・定着の促進
- (イ) 労働生産性の向上と産業の高度化支援

《具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）》

1 女性が輝いて働ける環境づくり

(ア) 様々な分野で活躍できる女性人材育成

① 企業等における女性の活躍促進や女性人材育成の推進

- 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」の施行を踏まえ、企業や経済団体、関係機関等との連携を強化し、女性が活躍しやすい環境づくりを推進
- 事業者・団体等に対し、男女共同参画や女性の活躍推進に向けた働きかけを行うとともに、さまざまな分野で活躍できる女性の人材育成を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

管理的職業従事者に占める女性の割合

[現状（H22）]5.7% → [目標（H31）]9.8%

専門的・技術的職業従事者のうち研究者及び技術者における女性の割合

[現状（H22）]11.8% → [目標（H31）]14.1%

男女共同参画チーフ・オフィサー設置事業所数

[現状（H26）]167事業所 → [目標（H31）]230事業所

（具体的な事業）

- ・富山県女性の活躍推進連携協議会の開催〔再掲〕（H27当初、H28当初・生環）
- ・男女共同参画チーフ・オフィサー連携等強化事業（H28当初・生環）
- ・煌めく女性ネットワーク事業（H28当初・生環）
- ・女性が輝く元気企業とやま賞表彰事業（H27当初・生環）

② 男性が家事・育児・介護等に参画できる環境整備の推進

○性別による固定的役割分担意識の解消を図り、男性の家事・育児・介護や地域活動への参画を促進

○長時間労働の見直し等に関する出前講座等により、男性が家事・育児・介護等に参画できる環境整備を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間

[現状（H23）]84分 → [目標（H31）]158分

（具体的な事業）

- ・富山県男女共同参画推進員設置事業（H27当初、H28当初・生環）
- ・富山県女性の活躍推進連携協議会の開催〔再掲〕（H27当初、H28当初・生環）
- ・男性の働き方改革プロジェクト事業（H28当初・生環）

③ 県・企業等における政策・方針決定過程への女性の参画の推進

○県における審議会等への女性の参画や、事業者・団体等における女性の管理職の登用を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

審議会等における女性委員の割合

[現状（H26）]37.4% → [目標（H31）]40%以上

（具体的な事業）

- ・審議会等への女性委員の参画の促進（生環）
- ・富山県女性の活躍推進連携協議会の開催（H27当初、H28当初・生環）
- ・男女共同参画チーフ・オフィサー連携等強化事業〔再掲〕（H28当初・生環）

(イ) 女性の再就職等支援

① 女性が安心して働ける職場環境づくりや女性の再就職支援

○安心して働ける雇用環境の整備や結婚・出産を機に離職した女性の再就職支援

◆重要業績評価指標 (KPI) :

30歳から34歳の女性の就業率

[現状 (H22)] 74.1% → [目標 (H31)] 74.1%以上

(具体的な事業)

- ・仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 (H27 当初・H28 当初・商労) [再掲]
- ・子宝モデル企業普及促進事業 (H28 当初・商労) [再掲]
- ・女性の再就職パワーアップ応援事業 (H28 当初・生環)

② 女性の再就職や職域拡大・スキルアップのための職業訓練や職業能力開発

○ものづくり分野への女性チャレンジ支援として、託児サービスの導入や環境の改善、ものづくり女性枠・金属ものづくり基礎科新設など女性の再就職や職域拡大を支援

○企業見学会や女性技能者の体験講話等を実施し、女性に向けてものづくりの魅力を発信し、ものづくり分野への女性の就業を促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

職業訓練修了者における女性の就職率

[現状 (H26)] 79.9% → [目標 (H31)] 79.9%以上

(具体的な事業)

- ・普通職業訓練費 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・就職支援能力開発事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・職業能力開発校運営費 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・ものづくり女子育成事業 (H28 当初・商労)

2 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現

(ア) 元気な高齢者が活躍するための支援

① 働く意欲のある健康で元気な高齢者への就業・起業支援による高齢者人材の活用促進

○将来の生産年齢人口の減少を見据え、65歳以上で就労を希望される方が、元気に働ける環境づくりを進め、人口減少社会に適応する

○専門的知識・技術等を有し就業に意欲的な高齢者人材への職業紹介と企業の人材確保をハローワークと一体となって総合的に支援するなど、高齢者人材の活用を促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

65歳から69歳の就業率 (65~69歳の人口に占める就業者の割合)

[現状 (H22)] 40.5% → [目標 (H31)] 40.5%以上

(具体的な事業)

- ・とやまシニア専門人材バンク事業 (H27 当初、H27.2月補正・商労)
- ・県シルバー人材センター連合会運営費補助 (H27 当初、H28 当初・商労)

② 高齢者の社会活動への参加促進を通じたエイジレス人材の育成促進

- 「65歳以上は老人」という意識の転換を図るため、イベント開催等による普及啓発に加え、地域社会において生活支援等の担い手となる元気な高齢者やシニアタレント（一芸に秀でた高齢指導者）等のエイジレス人材育成を促進するとともに、高齢者が就労やボランティア活動などに取り組み、いきいきと暮らしていくまちづくりを検討
- 健康や長寿について県民みんなで考える催しや、高齢者の生涯学習講座の開催、全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手団派遣など、老人クラブをはじめとした高齢者の健康づくり・生きがいづくりを通じた明るい長寿社会づくりを推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

地域社会で活動する高齢者等の活動件数

（とやまシニアタレントバンク登録者・登録グループの活動件数）

[現状（H26）]5,072件 → [目標（H31）]5,600件

エイジレス社会リーダー養成数（累計）

[現状（H26）]28人 → [目標（H31）]200人

（具体的な事業）

- ・エイジレス社会活動推進事業（H27当初、H28当初・厚生）
- ・老人クラブ振興事業（H27当初、H28当初・厚生）
- ・明るい長寿社会づくり推進事業（H27当初、H28当初・厚生）
- ・元気高齢者活動促進事業（H27当初、H28当初・厚生）
- ・生涯暮らしたいまち検討事業（H27.2月補正・厚生・観地）

（イ）誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出

①障害のある人のニーズに応じた就業支援

- 多くの障害者が就職し、職場に定着できるよう、ハローワーク等の関係機関と連携し、障害者の就業機会の拡大を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

障害者雇用率達成企業割合（法律で定められた障害者雇用率2.0%を達成した企業の割合）

[現状（H26）]54.7%→[目標（H31）]54.7%以上

雇用障害者数（法定雇用率の対象となる民間企業（従業員50人以上）における雇用障害者数）

[現状（H26）]3,417人→[目標（H31）]3,700人

（具体的な事業）

- ・障害者チャレンジトレーニング事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・障害者工賃向上支援事業（H27当初、H28当初・厚生）
- ・特別支援キャリア教育の充実事業（H27当初・教育）
- ・とやまの特別支援教育強化充実事業（H28当初・教育）[再掲]

3 多様な人材の確保と労働生産性の向上

(ア) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成、外国人留学生の受入・定着の促進

① 企業の中核となる高度ものづくり人材の確保支援

- 新たな成長産業の育成や企業誘致等により、魅力ある職場の確保や新たな雇用創出や中小企業融資制度の充実などによる中小企業の雇用の維持安定

◆重要業績評価指標 (KPI) :

就業率 (15~64歳の人口に占める就業者の割合)

[現状 (H22)] 75.2% → [目標 (H31)] 75.2%以上

(具体的な事業)

- ・高度ものづくり人材確保支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・ものづくり人材等育成支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・求職者業種別就職支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・ものづくり研究開発・雇用創造支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)

② 官民連携による人材の掘り起こし・育成やグローバル人材の育成支援

- 関係機関が連携して、人材の掘り起こし、企業等での実践的研修、きめ細かな就業支援を一体的に実施

- 海外において社員の実地研修を行う県内企業の支援

◆重要業績評価指標 (KPI) :

地域創生人材育成事業を活用した就業者数

[目標 (H27~H29 累計)] 414人

(具体的な事業)

- ・グローバル企業人材育成支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・伝統工芸後継者育成対策事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・富山県地域人材育成協議会運営事業 (H27.9月補正、H28 当初・商労)
- ・ものづくり職人確保育成事業 (H27.9月補正、H28 当初・商労)
- ・とやま新伝統工芸人材確保育成事業 (H27.9月補正、H28 当初・商労)
- ・建設人材教育訓練等事業 (H27.9月補正、H28 当初・土木)
- ・外国人対応サービス人材育成事業 (H27.9月補正、H28 当初・観地)
- ・特別保育充実促進事業 (H27.9月補正、H28 当初・厚生)
- ・プロフェッショナル人材確保事業 (H27.9月補正、H27.2月補正・商労) [再掲]
- ・とやま環境グローバルリーダー育成国際塾事業 (H27.9月補正・生環) [再掲]
- ・伝統工芸「匠の技術」継承支援事業 (H27.2月補正・商労)

③ 「とやま起業未来塾」等による若者・女性・熟年者への起業支援

- 「とやま起業未来塾」による起業支援

- 小中高生、大学生等を対象としたベンチャー企業経営者の講演の実施、経営理念等のインターネット配信による起業家精神の醸成

◆重要業績評価指標（KPI）：

とやま起業未来塾修了生の創業等済率

[現状（H26）] 70.5% → [目標（H31）] 70.5%以上

（具体的な事業）

- ・とやま起業未来塾事業（H26.2月補正・H28当初・商労）

④「とやま観光未来創造塾」等による観光人材の育成

- 「とやま観光未来創造塾」により、魅力ある観光地域づくりや高度な観光ガイド、インバウンドツアーの起業などができる次世代の観光を担う人材を育成。また、観光事業者と他産業の事業者とのネットワーク形成を支援

◆重要業績評価指標（KPI）：

とやま観光未来創造塾の修了者数（累計）

[現状（H26）] 305人 → [目標（H31）] 650人

（具体的な事業）

- ・とやま観光未来創造塾事業（H27当初、H28当初・観地）[再掲]
- ・おもてなしタクシードライバー養成事業（H27当初、H28当初・観地）[再掲]

⑤ 外国人留学生の受入れ促進

- 県内企業が海外事業展開するための人材確保などを推進するため、外国人留学生の誘致活動を行うほか、外国人留学生に対する奨学金等の経済的支援、県内企業への就職支援等の充実により、海外、特に経済成長著しいアセアン地域からの優秀な留学生の県内高等教育機関への受入れ拡大を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

アセアン留学生受入数

[現状（H26）] 19人/年 → [目標（H31）] 24人/年

（具体的な事業）

- ・外国人留学生支援対策事業（H26.2月補正、H27当初、H28当初・観地）
- ・（公立大学法人振興事業のうち）県立大学留学生受入促進事業（H27当初、H28当初・知政）
- ・グローバル人材活用促進事業（H27当初、H28当初・商労）

⑥ 外国人留学生にも暮らしやすい多文化共生の地域づくり

- 外国人住民を含めたすべての県民が互いの文化の違いや価値観を尊重し、ともに安心して暮らせる地域づくりを行うことにより、外国人留学生や高度外国人材が活躍しやすい環境を整備し、その定着を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

県内外国人留学生の県内就職数

[目標（H27.3月卒業～H31.3月卒業 累計）] 130人

（具体的な事業）

- ・在住外国人・多文化共生推進事業（H27当初、H28当初・観地）

(イ) 労働生産性の向上と産業の高度化支援

ものづくり分野

①最先端ものづくり産業の育成【再掲】

- 本県に蓄積された産業資源・技術を活かし、ロボット産業、航空機産業、ナノテクノロジー、次世代自動車など成長産業の創出・育成に対する支援の充実
- 地域経済構造分析研究会（会長：富山大学経済学部長）での成果を踏まえ、県内企業間の連携を強化し、県内で取引を循環させるための検討や共同開発を支援するとともに、生産性向上を目的とした「IoT (Internet of Things)」導入促進を支援

◆重要業績評価指標 (KPI) :

機械・金属の製造品出荷額

[現状 (H26)] 1兆3,977億円 → [目標 (H31)] 1兆5,000億円

JIS Q 9100 (航空機部品関連の認証) 取得企業数

[現状 (H26)] 9社 → [目標 (H31)] 19社

従業者1人当たり付加価値額 (製造業)

[現状 (H26)] 1,044万円 → [目標 (H31)] 1,150万円

(具体的な事業)

- ・とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・航空機産業共同受注サポート支援事業 (H26.2月補正・商労)
- ・とやまナノテククラスター推進事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・とやま次世代自動車・エネルギーインフラ研究事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・産学官連携推進支援事業 (新商品・新事業創出枠) (H27 当初、H28 当初・商労) [再掲]
- ・IoT活用ビジネス革新研究事業 (H27.2月補正・商労)
- ・とやまものづくり産業連携高度化事業 (H27.2月補正・商労)
- ・新成長産業育成支援資金 (H27 当初、H28 当初・商労) [再掲]
- ・設備投資促進資金「生産性向上支援枠」の創設 (H28 当初・商労) [再掲]

②富山県新世紀産業機構等における産学官連携コーディネートや産学官金連携体制の強化【再掲】

- 富山県新世紀産業機構の産学官連携コーディネーター機能の充実、県内企業の技術ニーズと大学、試験研究機関の技術シーズとのマッチングの促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

年間産学官共同研究件数

[現状 (H26)] 345件 → [目標 (H31)] 375件

(具体的な事業)

- ・産学官連携推進体制整備事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・地域産学官連携強化支援事業 (H27 当初、H28 当初・商労)
- ・ものづくりアドバイザー事業 (H27 当初、H28 当初・商労)

③ものづくり研究開発センターを中心とした産学官共同研究開発の促進や企業の支援体制充実【再掲】

- 大型研究プロジェクトの挑戦に向けた産学官連携による先行的研究への支援、ものづくり研究開発センターの活用や大学等との連携による先端技術の実用化や商品化への支援
- 知的所有権センターによる企業ニーズの把握や技術シーズとのマッチングを支援する
- 企業に対する技術・製品開発の相談機能の充実による支援体制の強化、先端的で高度な試験研究機器の導入などの促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

年間産学官共同研究件数

[現状（H26）]345件 → [目標（H31）]375件

年間特許出願件数

[現状（H26）]703件 → [目標（H31）]720件

国等の競争的研究開発資金の新規獲得件数（累計）

（1件あたり2千万円以上の産学官連携プロジェクトの獲得数〈H18年度以降の累計〉）

[現状（H26）]33件 → [目標（H31）]43件

（具体的な事業）

- ・産学官連携推進支援事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・高機能素材・ライフサイエンス産学官連携戦略研究事業（H26.2月補正・商労）
- ・ものづくり研究開発・雇用創造支援事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・3Dプリンターイノベーション推進事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・特許流通促進事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・工業技術センター設備整備事業費（H27当初、H28当初・商労）
- ・とやまものづくり産業連携高度化事業（H27.2月補正・商労）[再掲]

④高度ものづくり人材の育成【再掲】

- 共同研究活動を通じた企業の若手研究者、技術者の育成、ナノテク分野の最先端設備を活用した研修方式による高度なものづくり人材の育成

◆重要業績評価指標（KPI）：

ものづくり人材の育成人数

[現状（H26）]183人 → [目標（H31）]285人

（具体的な事業）

- ・若手研究者育成支援研究事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・高度ナノテク人材育成事業（H27当初、H28当初・商労）

⑤ものづくり技術とデザインを融合した高付加価値商品の開発・販路開拓、デザイン交流を支援【再掲】

- 総合デザインセンターを中心とした商品の共同開発等を通し、県内企業のニーズに応じた商品開発企画から販路開拓までの総合的な支援、魅力あるお土産商品作りなどデザインを活用した商品やパッケージ等の開発の支援

- 県内外でのデザインイベント等の開催を通じた、国内外のデザイナーとの交流促進
- デザイン展の開催支援等による県民や企業がデザインに触れる機会の提供とデザイン意識の啓発、最新のデザイン情報を学ぶ研修会・講習会の開催、デザイン系大学とのネットワーク形成など、戦略的にデザインを活用する人材の育成・確保

◆重要業績評価指標（KPI）：

「富山プロダクツ」選定商品数

[現状（H26）]231件 → [目標（H31）]300件

（具体的な事業）

- ・ハイグレードデザイン工房整備事業（H26.2月補正・商労）
- ・富山のデザイン発信力強化事業（H26.2月補正、H27.2月補正・商労）
- ・TOYAMA デザイン展開事業（H26.2月補正・商労）
- ・富山・韓国・台湾デザイン交流事業（H26.2月補正・商労）
- ・デザインウエーブイン富山開催事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・富山・ミラノデザイン交流支援事業費（H27当初、H28当初・商労）
- ・デザイン展開催事業（H27当初、H28当初・商労）
- ・デザイン人材確保ネットワーク形成事業（H27.2月補正・商労）
- ・国際デザイン交流事業（H27.2月補正・商労）

サービス産業分野

⑥「サービス産業チャレンジプログラム」を踏まえた生産性向上の支援

- 国の「サービス産業チャレンジプログラム」に基づき、先進優良事例の徹底普及やIT利活用の促進などを通じたサービス産業の付加価値の増大と効率性の向上を図る事業に対する支援

◆重要業績評価指標（KPI）：

年平均新設事業所数のうちサービス業の数（経済センサスによる年平均新設事業所数）

[現状（H24～H26平均）]2,186件/年 → [目標（H29～H31平均）]3,000件/年

（具体的な事業）

- ・新幹線開業等消費・商業影響調査事業（H28当初・商労）
- ・免税店開設支援モデル事業費補助金（H26.2月補正・商労）
- ・外国人旅行者商店街おもてなし事業費補助金（H27.2月補正・商労）
- ・小規模事業指導費補助金（H27当初・H28当初・商労）[再掲]
- ・とやま中小企業チャレンジファンド事業（H27当初、H28当初・商労）[再掲]
- ・プロフェッショナル人材確保事業（H27.9月補正、H27.2月補正・商労）[再掲]
- ・富山県地域創生人材育成事業（H27.9月補正、H28当初・商労）[再掲]

農業分野

⑦ものづくり・ICT技術等を活用した生産性の高い農業の展開

- ものづくり・ICT分野等の技術を活かした、生産性や農産物の品質の向上、経営の多角化などに向けた新しい取組みを推進し、競争力の高い本県農業を構築

◆重要業績評価指標（KPI）：

富山県の農業産出額

[現状（H25）]643億円 → [目標（H31）]698億円

（具体的な事業）

- ・ チューリップ球根生産イノベーションモデル事業（H26当初・農水）
- ・ 農林水産業におけるロボット技術開発事業（国直採・農水）
- ・ 次世代施設園芸導入加速化支援事業（H26当初・農水）
- ・ 薬用シャクヤク生産機械化実証支援事業（H27.9月補正・厚生）
- ・ チューリップ球根ネット栽培体系確立事業（H28当初・農水）
- ・ 次世代施設園芸地域展開促進事業（H28当初・農水）
- ・ 薬用作物産地確立支援事業（H28当初・農水）
- ・ 薬用作物実用化推進事業（H27.2月補正・厚生）
- ・ とやま型水田農業革新技術普及事業[再掲]（H28当初・農水）